

平成23年9月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	1	2	2	3	2
問題2	4	4	5	1		
問題3	6	1	7	1		
問題4	8	1	9	4	10	5
問題5	11	1	12	1		
問題6	13	2	14	1	15	1
問題7	16	2	17	2	18	1
問題8	19	2	20	2		
問題9	21	2	22	1		
問題10	23	1	24	1	25	2
問題11	26	2	27	2	28	2
問題12	29	1	30	6	31	4
問題13	32	1	33	1	34	2
問題14	35	6	36	4	37	1
問題15	38	1	39	2	40	1
問題16	41	1	42	2		
問題17	43	1	44	1		
問題18	45	1	46	1		
問題19	47	1	48	1		
問題20	49	2	50	2		

配点：各2点

平成23年9月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
 2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
 3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
 4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
 5. 試験の解答時間は、正味60分です。
 6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
 7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
 8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
 9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
 10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
- なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

保険のしくみと役割に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ~)

- ア. リスクのうち、人的リスクとは、世帯主・家族の死亡・ケガ・病気や労災事故による従業員の死傷によって、個人や企業が経済的損失を被る可能性をいいます。
- イ. 多くの保険契約のなかには、保険業者が所定の保険金を支払わなければならない場合もあれば、全く保険金が支払われないで保険契約が終了する場合がありますが、保険制度では、保険契約全体で収支バランスが保たれるようになっており、これを「公平の原則」といいます。
- ウ. 普通保険約款の規定と特約の規定が異なる場合、普通保険約款の規定が優先して適用されます。

(問題 2)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

労働者災害補償保険（政府労災保険）では、労働者の のケガ・疾病・障害・死亡に対して、「療養補償給付」、「 」、「障害補償給付」、「遺族補償給付」などの給付が行われます。

1. 休業補償給付 2. 求職者給付 3. 業務上のみ 4. 業務上または通勤途上

【少額短期保険業】

(問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 少額短期保険業者は、専業を原則としており、少額短期保険業およびこれに付随する業務に加え、少額短期保険業に関連する業務として内閣府令で定める業務を行う場合には、内閣総理大臣の承認を得なければなりません。
- イ. 少額短期保険業については、金融庁が公表した「少額短期保険業者向けの監督指針」において、規制・監督の詳細が示されており、「適法性」、「透明性」が強く求められています。

(問題 4)

少額短期保険業では、保険契約の引受けにあたって、1被保険者あたりの保険金額に上限が設けられています。次の に当てはまる最も適切なものを下記1.～5. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。なお、経過措置については考慮しないものとします。

(解答番号 ～)

- | | | |
|-------------------------|-------|---------------------------------------|
| ① 死亡保険（下記⑤を除く） | | 300万円 |
| ② 傷害疾病保険（下記③④を除く） | | ア. <input type="text" value="8"/> 万円 |
| ③ 重度障害保険（下記④を除く） | | 300万円 |
| ④ 特定重度障害保険（傷害による重度障害保険） | | イ. <input type="text" value="9"/> 万円 |
| ⑤ 傷害死亡保険（上記①を含む場合） | | 600万円 |
| ⑥ 損害保険 | | ウ. <input type="text" value="10"/> 万円 |

1. 80

2. 100

3. 300

4. 600

5. 1,000

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 少額短期保険業者は、変額保険や外貨建て保険などを引受けることはできません。
- イ. 生命保険業または損害保険業を営むためには、それぞれ免許を取得する必要がありますが、少額短期保険業を営むためには、内閣総理大臣の登録を受ければよく、免許を取得する必要はありません。

【コンプライアンス】

（問題 6）

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 13 ～ 15）

- ア. 少額短期保険募集人は、保険契約者等に対して、保険期間中の契約管理や保険期間満了時における更新の提案など、さまざまなサービス機能を発揮していくことが重要ですが、実際に保険事故や給付事由が発生したときの保険金請求に関してアドバイスすることは認められていません。13
- イ. 少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、少額短期保険業者との間で締結された委託契約書に記載されており、「保険契約者等からの事故報告の受付、少額短期保険業者への報告」の業務も、一般的にこれに含まれています。14
- ウ. 少額短期保険募集人は、法令違反を起こさないようにするために、自らの責任で定期的にチェックするなど、コンプライアンス体制を構築することが重要です。15

（問題 7）

保険業法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 16 ～ 18）

- ア. 保険業法は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、保険契約者等の保護を図り、もって保険会社の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。16
- イ. 保険業法には、少額短期保険業者等に関する監督については規定されていますが、保険募集に関する監督については規定されていません。17
- ウ. 保険業法には、金融庁が少額短期保険業者等に対して行う検査・命令や少額短期保険募集人等の登録事項などに関する事項が定められています。18

（問題 8）

保険募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 19 ・ 20）

- ア. 満期案内のハガキを郵送する作業は、保険募集行為に該当します。19
- イ. 保険料の領収は、保険募集行為に該当しますが、保険料領収証の発行は、保険募集行為に該当しません。20

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

- ア. 保険契約を締結する前に、「重要事項説明書」を保険契約者に交付すれば、改めて重要事項について口頭で説明する必要はありません。 21
- イ. 保険募集の際は、保険契約者に対して「少額短期保険業者の経営が破綻した場合、保険契約者保護機構の行う資金援助等の措置がないこと」、「少額短期保険が保険契約者保護機構の補償対象契約に該当しないこと」を記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。 22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 保険募集にあたり、いつ解約しても払い込んだ保険料相当額を返還するとお客様に説明する行為は、禁止されています。 23
- イ. 保険契約者等に対し、保障(補償)内容が異なる他社の保険商品と比較して、自社の商品の有利な部分だけを取り上げて説明することは禁止されています。 24
- ウ. 他の少額短期保険業者は支払能力が低く、信用力に問題があるから、取引をやめた方がよいと保険契約者に勧める行為は、一般的に認められています。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険募集の際、保険料を安くするために、職業や職種を偽るように保険契約者に勧めました。 26
- イ. 保険契約締結のお礼として、保険契約者に対して社会通念上妥当といえない高価な金品その他の利益を提供する行為は禁止されているので、保険契約者と同居する親族に対して高額の商品券をプレゼントしました。 27
- ウ. 保険契約の更改に際し、保険契約者本人の意思を確認せずに、無断で更改申込書を作成しました。 28

(問題 12)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ～ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 29 ～ 31)

クーリング・オフ制度は、個人契約（営業または事業のために締結したものを除きます）で、保険期間が1年を超える保険契約を対象としています。申込者等が保険契約の申込みの撤回等を行う場合には、 ア. 29 に対して イ. 30 により通知する必要があります。なお、申込みの撤回等の期限は、「クーリング・オフ制度の説明書等を交付された日」または「申込みをした日」のいずれか ウ. 31 から起算して8日以内となっています。

1. 少額短期保険業者 2. 少額短期保険募集人 3. 早い日 4. 遅い日
5. 口頭 6. 書面（郵送）

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ～ 34)

- ア. 電子記録媒体（FDやCD-ROMなど）に保存されている個人契約の満期一覧表は、少額短期保険募集人が少額短期保険業者の保険募集を行う際に取扱う個人情報に該当します。 32
- イ. 少額短期保険募集人は、個人情報データベース等を構成する個人情報によって特定される個人の数が過去6か月のいずれの日においても5,000人を超えず「個人情報取扱事業者」に該当しない場合でも、個人情報を適正に取扱う必要があります。 33
- ウ. 少額短期保険募集人は、個人情報を取得した際は、あらかじめ利用目的を公表している場合でも、速やかに利用目的を本人に通知または公表しなければなりません。 34

(問題 14)

次の文章の [] に当てはまる最も適切なものを下記 1. ～ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [35] ～ [37])

少額短期保険募集人と保険契約を締結する際、保険契約者または被保険者には少額短期保険業者が求める告知事項について、正確に事実を告知する告知義務が課せられており、ア. [35] により正確に告知をしていただく必要があります。

なお、保険契約者や被保険者がイ. [36] によって事実を告知しなかったり、事実と異なることを告知した場合、告知義務違反となり、少額短期保険業者が告知義務違反を知ったときには、ウ. [37] 。

1. 契約を解除することができます 2. 契約は無効となります
3. 軽過失 4. 故意または重大な過失 5. 口頭 6. 定められた書面

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [38] ～ [40])

ア. 生命保険契約や傷害疾病定額保険契約では、提供する保険商品が保険契約者のニーズに合致していることを確認するため、保険契約を締結する前に意向確認書面を保険契約者に交付する必要があります。

[38]

イ. 保険料領収証を書き損じたり、汚したりした場合は、使用せずに、直ちに破棄しなければなりません。

[39]

ウ. 保険期間中に、保険契約者から解約の申し出があった場合は、速やかに手続きをとる必要があります。

[40]

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [41] ・ [42])

ア. 保険契約者等から照会や苦情を受けた場合は、保険証券番号などにより該当する保険契約を特定し、契約内容を正確に把握したうえで対応しなければなりません。 [41]

イ. 金融ADR制度とは、簡易裁判所を利用して簡易で迅速に金融トラブルの解決を図るための制度です。

[42]

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品および損害保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 43 ・ 44)

- ア. 生命保険は、保険事故により、死亡保険、生存保険、生死混合保険に分類され、このうち生存保険は、被保険者が定められた保険期間の満了まで生存している場合に保険金が支払われる保険です。 43
- イ. 火災保険のうち、住宅総合保険では、保険の対象である建物や家財が爆発事故によって損害を受けた場合、保険金が支払われます。 44

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 45 ・ 46)

- ア. 介護保険は、被保険者が機能障害または認知症により一定の介護が必要な状態となり、この状態が一定期間継続したときに介護保険金や介護一時金が支払われる保険です。 45
- イ. 普通傷害保険は、日常生活の中で起こるさまざまな事故によるケガに備える最も基本的な傷害保険であり、国内および国外で発生する事故によるケガを補償します。 46

【保険の周辺知識】

(問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 47 ・ 48)

- ア. 損害保険業界で取り扱っている各種の賠償責任保険は、加害者が、偶然な事故で法律上の損害賠償責任を負担することになった場合の損害を補償することにより、結果として被害者救済を図っています。 47
- イ. 交通事故における損害賠償責任は、加害者側だけでなく、被害者側にも落ち度(過失)があるのが一般的であり、このような場合には、加害者は、被害者側の過失の割合に基づき、被害者側が負う分を差し引いて、被害者に損害を賠償することになります。これを「過失相殺」といいます。 48

(問題 20)

保険と税金に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 49 ・ 50)

- ア. 保険契約者を夫、被保険者をその妻、その夫妻の子を保険金受取人とする生命保険契約で、子が死亡保険金を受け取った場合、その保険金の全額が贈与税の課税対象となります。 49
- イ. 火災保険のように「モノ」に損害が生じたことにより支払われる保険金は、所得税の課税対象となります。 50